

“誰もが安心して暮らせるまちづくり”

それを目指すのが、湯河原町地域福祉活動計画です。

「困っていることがあります…。」

「何か役に立てることがあるでしょうか…。」

そんな願いや思いがつながって、
みんなが笑顔ですごせる町にしたい。



えがお 第8号

“えがお”は町民の皆様と協働で、身近な福祉を考える参画の場です。

湯河原町地域福祉活動計画推進情報と併せて、皆様のお話やご意見などを集約して、年2回発行いたします。

発行：社会福祉法人湯河原町社会福祉協議会

編集：湯河原町地域福祉活動計画推進委員会

（平成30年10月発行）

今年もやります！出張相談会

～今年のテーマは「次の一步を踏み出そう」～

生活困窮者自立支援に向けた支援、他施策への窓口的な役割を担うことが本相談会の大きな柱になります。施策に至らずとも潜在的に悩みを抱える世帯（個人）の発見をすることも重要な役割です。また、地域で行える活動の周知等を行い町民参画につなげ、地域福祉の礎となる将来の環境づくりも大きな課題とされています。社会情勢と地域福祉の観点から、本相談会は「次の一步を踏み出すきっかけ」となることをテーマに開催いたします。

- ①協力（連携）機関が一ヶ所に集まり、生活困窮、雇用、障がい等の支援施策の周知と相談を行います。お悩みを抱える世帯（個人）の発見から施策・関係機関へつなげる支援を目的とします。
- ②地域で行える福祉活動の周知をします。「地域で何かできることはないか？」等活動（参画）を考えている人達へのアドバイスを目的とします。

○主 催

社会福祉法人湯河原町社会福祉協議会

○協 力

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会福祉サービス推進部

社会福祉法人熱海市社会福祉協議会

ハローワーク小田原（小田原公共職業安定所）

神奈川県ライトセンター

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会

社会福祉法人児童養護施設城山学園



○日 程

平成 30 年 11 月 15 日（木）午後 1 時～ 4 時

29 年度相談会の様子
この時は 18 件のご相談をいたしました。

○場 所

湯河原町立図書館 3 階集会室

○内 容

- ・生活の困りごと相談（生活自立支援に向けた施策説明及び相談）
- ・雇用に関する支援施策の説明及び相談
- ・視覚障がい児者に関する支援施策の説明及び相談
- ・障がい者の I T 等日常生活に関する支援施策の説明及び相談
- ・フードコネクトや里親に関する啓発と説明
- ・保健師ボランティアによる健康相談コーナー設置

○主な対象者

湯河原町民（生活圏が湯河原町となる熱海市民の方も対象です）

予約等は不要です。お気軽にお越し下さい。

お問い合わせは湯河原町社会福祉協議会（最終頁参）までお願ひいたします。

フードドライブからフードコネクトへ ～さらなる“つながるしくみ”を目指して～

湯河原町地域福祉活動計画推進と生活困窮者自立支援法施行に伴い、湯河原町社会福祉協議会独自の取り組みとして、平成28年から始まったものが「湯河原フードドライブ」です。これまで30件の食品寄付をいただき、30の方々にお役立てされました。

フードドライブ（集める）とフードバンク（配る）を融合して、次の2つの目的を持って行ってきました。

- ①町民の福祉意識向上と参画の“きっかけづくり”を目的とした取り組み
- ②生活困窮が原因で施策支援が必要な人へ、申請から受給までの期間の食糧支援

フードドライブという既存名称で行ってきましたが、さらなる“つながるしくみ”構築を目指すために、**フードコネクトゆがわら**と独自名称に変えて取り組んでいきます。

支援者（町民）と受益者（施策申請者）が**食べ物（フード）でつながる（コネクト）しくみ**とします。

生活困窮、人間関係の希薄さ、孤立等が現代社会で問題視されている中で「地域のつながり」の大切さがクローズアップされています。地域福祉の担い手は地域住民、お互いに支え合っていけることが最善ですから、どなたでも気軽にご参加下さい！

あなたが提供してくれた、たった一つのカップラーメンからも、そこには空腹を満たす以上の心と**「地域のつながり」**が生まれます！



提供していい食品といけない食品は？

原則、保存が効く物となります。扱える食品は以下のとおりです。お一人様一品以上から受付いたします！

扱える食品

お米、缶詰、レトルト食品、カップラーメン等インスタント食品

パスタ（調理前の状態）、砂糖・塩・食用油・味噌等の調味料

※ 衛生上問題なく、常温保存が可能な物で、賞味期限が切れる3ヶ月以上前の物

扱えない食品

生鮮食品、賞味期限が切れた物、開封して別容器に移した物、お弁当、各種食べ残し、保存状態の悪い物

※ ご提供の際に確認し、お取り扱いできないと判断された物

受付・お問い合わせは湯河原町社会福祉協議会（最終頁参）までお願いいたします。



年末たすけあい募金

昨年、皆さまからお寄せいただいた寄付金です。
皆さまの温かいご支援に、心より感謝いたします。

平成 29 年度年末たすけあい募金寄付額 2,397,376 円

上記の寄付金は次のとおり配分され、地域福祉活動に役立てられました。
今年も 年末たすけあい募金 がはじまります。
皆さまのご理解とご協力をお願ひいたします。

感謝の気持ちとささえあう気持ちが
CONNECT ~ つながる ~

年末たすけあい募金のつかいみち (配分総額 : 2,397,376 円)

● 社協事業費 623,539 円

社会福祉大会、障がい者のつどい等

要・準要保護世帯の夏季慰問金と入進学激励金、卒寿者への敬老祝金

● 年末たすけあい配分金 1,773,837 円

城山学園・園児お年玉 (55 名) : 165,000 円

湯河原遊ぼう会、よつばの会、金曜会 (3 団体) : 90,000 円

ひとりぐらし高齢者の昼食会 (3 地区) : 85,000 円

福浦かもめサロン : 30,000 円

知的障がい児者施設通所者交通費半額助成 (24 名) : 1,403,837 円

“えがおNo.8”掲載内容に関するお問い合わせ等

湯河原町社会福祉協議会 (共同募金会湯河原町支会)

住 所 : 湯河原町中央四丁目 12 番地 5

電 話 : 0465-62-3700

F A X : 0465-62-5150

共同募金の事務局を社協が兼ねています。「たすけあいのこころ」を育み、地域福祉・在宅福祉の充実を目指しています。



平成 30 年度共同募金 P R 大使

スマトラトラ

みんなでつくろう “地域のつながり” !

※ “えがおNo.8”印刷費の一部は共同募金から助成されています。